



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			8月28日	8月29日	8月30日	9月2日	9月3日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.1680	4.1710	4.1460	4.1880	4.1680	-0.0200
	BRL/JPY	Spot	25.450	25.540	25.63	25.37	25.42	+0.05
	EUR/USD	Spot	1.1079	1.1057	1.0983	1.0970	1.0974	+0.0004
	USD/JPY	Spot	106.07	106.52	106.30	106.24	105.94	-0.30
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	5.437 5.511	5.408 5.475	5.000 5.376	5.355 5.419	5.312 5.349	-0.043 -0.070
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.603 2.395	2.667 2.466	2.700 2.466	2.722 2.458	2.672 2.390	-0.050 -0.068
株式	Bovespa指数	98,193.60	100,524.40	101,134.60	100,625.80	99,680.80	-945.00	
CDS	CDS Brazil 5y	140.09	138.33	135.50	134.16	132.12	-2.05	
商品	CRB指数	171.202	172.077	170.356	休場	169.190	-1.17	

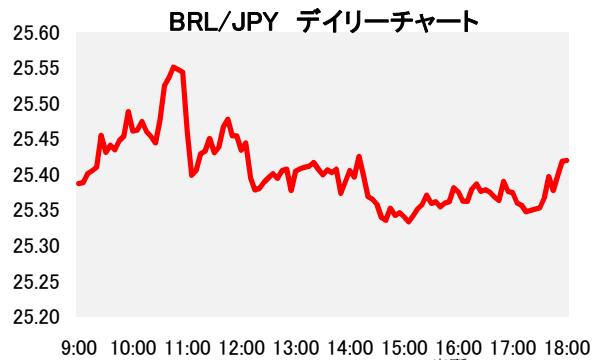
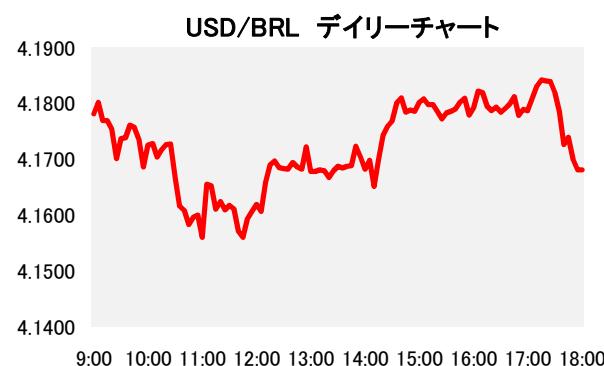
* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE消費者物価指数(月次)	0.30%	0.33%	0.14%
鉱工業生産(前月比)	0.50%	-0.30%	-0.60%
鉱工業生産(前年比)	-1.20%	-2.50%	-5.90%
(米)ISM製造業景況指数	51.30	49.10	51.20

3. 要人コメント

(特になし)	
--------	--



4. トピックス

- 本日のレアルは前日比反発。レアルは4.1780で寄り付いた後、朝方発表された米・8月ISM製造業景気指数の軟調な結果を受けて、ドルが弱含んだこと背景に日中高値4.1530まで上昇。その後は、米中貿易戦争や世界景気の減速懸念が燻るなかレアルは再び反落し、日中安値となる4.1880まで下落。その後、英国でEU離脱延期に向けた法案の審議入りが賛成多数で可決されたことを受け、レアルはやや反発。結局、4.1680でクローズした。
- 本日発表された米国の8月IMF製造業景気指数(予想:51.3⇒実績:49.1)が、好不況の分水嶺となる50を2016年8月ぶりに下回った。新規受注指数が2015年12月以降初めて50を下回ったほか、輸出受注も43.3とリセッションの最中にあった2009年4月以来の低水準となった。世界的な成長減速や米中貿易戦争の激化を背景に、米製造業の減速が浮き彫りになった。